

# IS1 自動調光サンバイザー(車載用)

電気で切替調光ミラー(産総研)  
特許第439958号 特開2011-15889

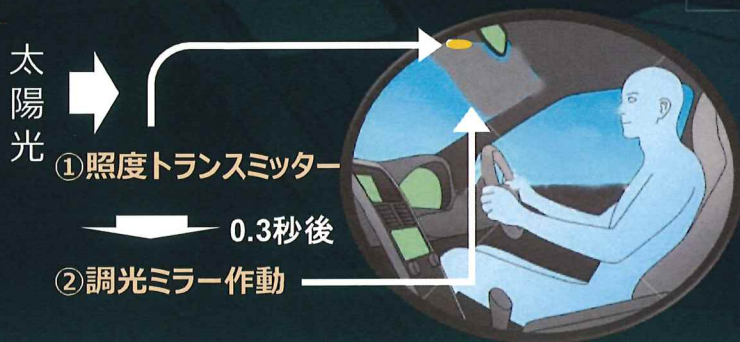
ア

## 【アイデアの概要】

私たちは、運転中正面に太陽が差し掛かったらサンバイザーを下げます。正面に太陽が来た際の交通事故の発生件数はけた違いに多い事実があります。それはサンバイザーに注意がそれることであり、これが大きな原因となります。

そこで私が考えたのが『自動調光サンバイザー』です。光を受けてその強さを電圧にして変換する機能を持つ①「照度トランスミッター」と、メインである、電圧の切り替えにより鏡状態になったり透明状態になる②「調光ミラー」の 2つの組み合わせで成り立つ商品です。

下図のように設置をし、太陽光が正面に差し掛かると0.3秒の速さで太陽光を妨げてくれるという、まさに「アナログが当たり前という常識を打ち壊す」アイテムであると考えます。



実

## 【実現可能性】

『自動調光サンバイザー』は、「照度トランスミッター」と「調光ミラー」のみで構成されているとてもシンプルな製品となっていますので、特にノウハウがなくても生産することが可能です。

照度トランスミッターは、簡単な構造なので国産で製造することにより小型・安価・高品質が期待できます。また、調光ミラーについて素材の変更により、より透明化、加工のしやすさ、安全性が期待できます。

新

## 【新規独創性】

**従来：**車載サンバイザーは、運転席、助手席の上についている、上げ下げするいわゆる「アナログ式」が一般であり、普及車から高級車までどんな車にも標準装備されています。

**私の提案：**『自動調光サンバイザー』は、今までになかった、簡単な原理で、安全を補強する装置であり、将来の新しいカーライフデザインを作る上でも新規市場のパイオニアとして期待できます。

事

## 【事業計画性】

**現在：**自動車業界では自動化や安全サポート機能のオプション・サービスがとても人気です。

**将来への期待：**この波に乗り、買い手である【ドライバーすべての方】に「太陽光が正面に来た際の自動サポートシステム」として売り出すことができます。これをベースに県内の中小企業の企業振興に役立つことを目指します。これを県内企業のコアコンピタンスとして技術特許を確立し、製品の安定的な供給を通して、大手自動車会社にも提案し、特徴あるとちぎ企業のオプションOEM製造会社として売り込んでいくことも目指したいです。

提案・作新学院大学  
経営学部  
1年 安野巧真